

全力で駆け抜ける

小・中学校で運動会を開催

5月30日、第32回津別中学校大運動会が行われました。3年振りとなる観客がいる中での運動会では、生徒たちへの熱い声援がありました。

また、6月4日には、津別小学校運動会が行われました。「全力で 元気に楽しむ運動会」をスローガンに、児童たちは練習の成果を大いに発揮しました。

両日ともに気温が低く、天候に恵まれない中での開催となりましたが、児童・生徒たちは笑顔で運動会を楽しみました。



津中 100 m競走



津小 玉入れ

ロケットの仕組みを学ぶ

小学校で「モデルロケット教室」を実施

6月14日、小学5・6年生を対象にした「モデルロケット教室」が行われました。

講師に、民間で宇宙ロケット開発に取り組む植松努さん（赤平市・株式会社植松電機代表取締役）を招いて、ロケットの仕組みや、火薬についての安全で正しい知識を学びました。

また、これに先立つ5月26日、同事業の費用の一部として、津別ライオンズクラブから教育委員会に10万円の寄附がありました。



ロケット発射実験



講演する植松氏



ライオンズクラブ寄附

津別町の農業最前線！

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

今回のタウンニュースつべつは、津別町の農業の今をお届け！

あっぱれ米を生産している今井農場に、地域おこし協力隊員が派遣されました。津別町唯一の主食用米農家の今とは？ また、JA つべつは北見工業大学とNTT ドコモと連携し、スマート農業プロジェクトを進めており、今月行われた「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」に関する実証実験記者説明会にカメラが潜入！ 驚きのスマート農業の今とは？ さらに、農業者青年が作る二世代にわたるプロジェクト「つべつTAKE ACTION」ミーティング」にも動きが！



津別町の農業最前線

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月末日 ごろ更新
《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》
問い合わせ先 住民企画課 企画係 14番窓口 ☎ 77-8374



口腔ケアを大切に

美幌歯科医師会が教育委員会に歯ブラシを寄贈

5月25日、美幌歯科医師会の白木雅之さん（しらかき歯科）から教育委員会に、小学校全児童分の歯ブラシの寄贈がありました。歯ブラシの寄贈は、6月の「歯と口の健康週間」に合わせて毎年行われています。



行政の役割を学ぶ

津別高校生が役場・議会を見学

6月16日、「つべつ学Ⅱ」の一環として、津別高校の2年生11名が役場を訪れました。当日は、議会の傍聴や、各課をまわり仕事内容の説明を受け、行政の仕組みについて理解を深めました。